

# 令和7年第6回富士吉田市教育委員会定例会 会議録

日 時	令和7年6月27日（金） 午後4時00分
場 所	富士吉田市役所 本庁舎3階 大会議室
出席委員	教 育 長 渡邊治男 職務代理者 遠山賢子 教 育 委 員 遠山直人、羽田誠、清水慶子
出席事務職員	加々美教育部長、柏木教育次長、安保学校教育課長、堀内給食センター課長補佐、山口生涯学習課長、清水図書館課長、布施歴史文化課長、林教育研修所長、丸山課長補佐、羽田主幹、武藤主事

## 1. 教育長挨拶

皆さんこんにちは

お忙しい中、令和7年第6回定例会にご出席いただきありがとうございます。

お山開きの直前ですが、各小中学校では、1学期のまとめに入っているところです。各学校とも1学期に予定されていた行事等も計画通りに進んでおります。本格的な夏の暑さに向かうところで、熱中症なども心配されますが、その対策に十分配慮し教育活動を進めているところです。

さて、6月第2週に忠霊塔上で目撃が相次いだ熊ですが、学校でもその地域の児童生徒に熊鈴を貸し出すなど対策を取りまして、今のところ被害はありません。

6月11日（水）には、教員給与特別措置法が改正され、「教職調整額」1年で1%ずつ引き上げられ2031年には10%になります。また、中学校の35人学級化に必要な措置を講ずることになりました。35人学級は山梨ではもう実施しておりますので影響はないと思います。これらの法案で、働き方改革や教員不足が解消されるといいです。教育委員会としては、教員の勤務時間の管理という面では労力が増加すると思います。一番の解決策は、教員を増やすことだと思います。

一方、来年度の教員採用（7月6日（日）採用検査が行われる）につきましても例年と同じように競争倍率の低下がみられます。6月14日県教委発表によりますと、大学3年生を除いた倍率は、小学校、昨年度1.4倍に対し本年度1.3倍、中学校では教科の偏りがありますが昨年度と同じ2.8倍です。教員を目指すものにとっては受かりやすくなり歓迎ですが、優秀な人材確保の点ではどうなのか懸念も残ります。これは山梨県だけの問題ではなく全国的な問題です。教師はとてもやりがいのある職業であると思いますが、時間外勤務時数・その学校での役割分担、保護者との対応など、敬遠される要素がたくさんあるように見えてしまうのでしょうか。それ以上に子どもたちの日々成長する姿を見ることの方が勝ると思うのですが、そうもいかないようです。教員確保には、より一層の目に見える働き方改革が必要だと

思います。

次に、適正規模・適正配置の問題を避けては通れないと思います。それには施設の老朽化や児童・生徒数がかかわってきます。古いものでは50年以上経っている校舎、児童・生徒数では、市内には昭和55年のピーク時には9,150人いたものが令和6年には3,142人になり65%以上減少しております。「適正規模・適正配置検討委員会」も回を重ねること昨日（6月27日）で4回目を実施しました。9月には基本方針をまとめていきます。

最後に、各課の取り組みについて、各協議会の委嘱式などが行われ、本年度の企画や普段の活動が進められております。学校教育課では学校の適正規模・適正配置、部活動の地域展開、不登校対策など、生涯学習課では来月の富士登山競争をはじめ各種スポーツイベント、放課後子どもプランなど、図書館では市民が楽しめるイベント企画など、研修所では夏季休業中に行われる各種研修計画、夏季休業中の学習支援としての「富士子屋」の計画など、歴史文化課では6月22日から9月23日までの企画展など、給食センターでは「お米」の確保と高騰した原材料の廉価購入など大変な努力をしております。どの課におきましても厳しいことばかりですが、市民サービスの向上と子どもたちの健やかな成長を目指し前向きに取り組んでいただくとようよろしくお願いいたします。

これからも教育委員の皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら、各課と連携し市民の皆様の期待に沿えるよう教育行政を進めてまいります。本日もよろしくお願いいたします。

## 2. 教育長開会宣言

### 3. 日程第1 前回会議録の承認

令和7年第5回定例会会議録が承認される。

### 4. 日程第2 会議録署名委員の指名

会議録署名委員の氏名は、羽田 誠委員、清水 慶子委員を指名する。

### 5. 日程第3 一般業務報告

- (1) 教育長の令和7年6月業務報告を学校教育課長より報告する。
- (2) 令和7年7月業務予定を各担当課長より報告する。

【了 知】

## 6. 日程第4 報告第4号 「令和7年度一般会計補正予算について」

〔説明〕 図書館課長

こちらは6月の議会におきまして一般会計歳出の補正予算の議案として挙げたものになります。

……………《図書館課長説明》……………

【原案のとおり承認】

## 7. 日程第5 議案第7号 「旅館業法第3条第4項に基づく意見（案）について」

〔説明〕 学校教育課長

富士・東部保健所より、簡易宿舎営業の許可にあたり、当該施設周辺に学校があることから、旅館業法に基づく意見照会がございました。本件は、富士・東部保健所へ提出する意見書（案）の審議となります。

令和7年度における意見書の審議は、今回が初めてとなりますので、旅館業法について説明いたします。旅館業法第3条第1項にて、旅館業を営もうとする者は、都道府県知事の許可を受けなければならないとされております。また、同条第4項にて、都道府県知事は学校敷地の概ね100mの区域内に宿泊施設を設置する際には、清純な施設環境が害される恐れが無いかどうかについて、教育委員会に意見を求めなければならないとされております。

続きまして、設置場所について、説明いたします。設置場所は「上吉田1丁目6-11」、市道赤坂線、通称赤富士通りの「とみふじ」と「第四分団詰所」の間の道を富士山方向に向かって左手、警察官舎の2軒隣となっております。近隣教育施設は、吉田中学校となっており、学校敷地から概ね60mほどの距離となっております。

施設の概要について説明いたします。施設名は「Hana Hostel Fujisan Apartment」、営業予定者は石田華織様です。当該施設は、アパートを宿泊施設として貸し出すものです。建物の構造は木造、2階建、延床面積432.26㎡（うち、51.21㎡使用）となります。定員は1グループ（4名）になります。

これらを踏まえ、意見書（案）を作成いたしました。

まず、当該宿泊施設は、一級河川間堀川の対岸にある建物となり、建物もアパートを宿泊施設として利用することとなっております。近隣にも宿泊施設が存在しており、隣接する建物も、昨年度許可のおりた宿泊施設です。また、学校教育課や学校へ、現在ま

で苦情やトラブル等の報告は上がっておりません。

以上のことから、施設環境が害される恐れが無いと判断しております。

ただし、周辺の交通環境等を勘案し、以下の配慮事項を設けました。

配慮事項１として、前面道路は通学路には指定されていませんが、児童生徒が登下校時に利用する事も想定されます。特に、道路幅員が狭く、車道上へ車が駐停車してしまうと歩行者の安全な通行が妨げられてしまうことから、駐車場の整備等について努めていただくこと。また、近隣路線はスクールゾーンが設置されていることから、交通法規を遵守するよう利用者への注意を呼び掛けることを挙げています。

配慮事項２として、宿泊者に対しての保護者からの苦情等や、教育活動に影響を及ぼす事案が発生した際には真摯に対応すること。また、近年、外国人観光客からの児童生徒に対する撮影行為によるトラブルが多発していることから、許可を得ない撮影行為は厳に慎むよう利用者へ周知することを挙げています。

以上を配慮事項として明示いたしました。意見書（案）は以上となります。よろしくお願いいたします。

【原案のとおり承認】

## 8. 教育長閉会宣言